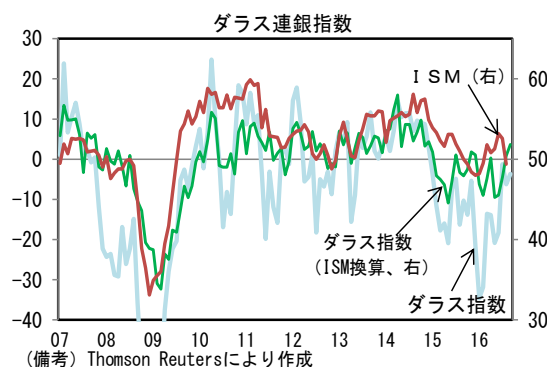
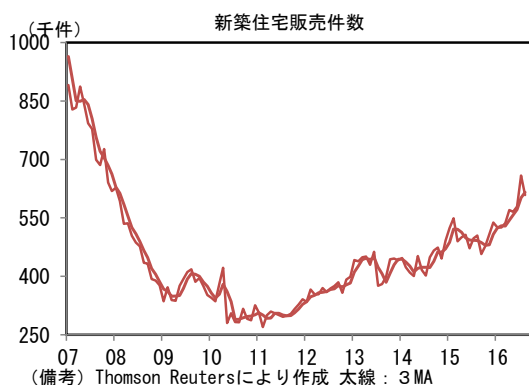
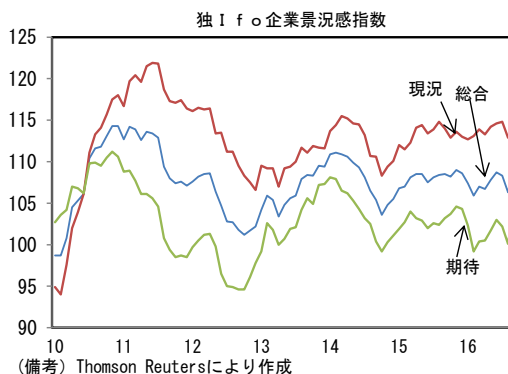


【海外経済指標他】

- ・ 8月米新築住宅販売件数は前月比▲7.6%、60.9万件と市場予想（60.0万件）に概ね一致。振れが大きいこの指標は7月に+12.4%も伸びた後とあって8月はその反動でがみられたが、3ヶ月平均でみれば5ヶ月連続で増加しており、基調は上向きを維持している。依然として在庫不足がボトルネックになっているとはいえ、消費者の住宅購入意欲は旺盛で住宅市場は好調を維持している。
- ・ 9月ダラス連銀製造業景況指数は▲3.7と市場予想（▲2.5）を下回ったものの、8月からは2.5pt改善。ISM換算では51.8と2ヶ月連続で50を上回った。夏場から稼働リグ数が反転増加するなど、シェール関連の生産活動が活発化したことが大きい。原油生産の盛んな地区を内包するこの指標は原油生産の動向に景況感が左右され易い。NY・フィリー連銀指数が喚起した9月ISMのダウンサイドリスクは幾分和らいだと判断される。



- ・ 9月ドイツIfo企業景況感指数は109.5と8月から3.2pt改善して市場予想（106.3）を上回った。2014年4月以来の高水準で、やや出来過ぎの印象が否めないが、英国民投票後の英国経済が思いのほか堅調で、当初懸念されていたユーロ圏への悪影響がほとんど観察されていないことが主背景だろう。内訳は、現況（112.9→114.7）、期待（100.1→104.5）が共に改善。PMIの堅調維持とも整合的。



【海外株式市場・外国為替相場・債券市場】

- ・前日の米国株は続落。ドイツ大手銀行株の急落が嫌気され欧州株が全面安となるなか、米国株もそれに追随した。WT I 原油は45.93^{F_U} (+1.45^{F_U}) で引け。
- ・前日のG10通貨はCADが最弱でそれにUSDが続いた。反対にリスクオフの中でJPYの強さが目立ち、USD/JPYは100前半へと水準を切り下げた。米大統領選討論会を翌日に控えていることがリスクオフのJPY買いを誘発した可能性が指摘できる。
- ・前日の米10年金利は1.584% (▲3.5bp) で引け。欧州債市場は大半の国が小幅に金利上昇。ドイツ (▲0.116%、▲3.4bp)、イタリア (1.184%、▲3.0bp)、スペイン (0.918%、▲4.9bp)、ポルトガル (3.381%、+0.4bp) が揃って金利上昇となり、3ヶ国加重平均の対独スプレッドは僅かにワイドニング。

【国内株式市場・アジアオセアニア経済指標・注目点】

- ・日本株は、欧米株安に追随して安寄り後、もみ合い (10:00)。
- ・9月FOMCでは、これまでハト派とみなされていたローゼングレン・ボストン連銀総裁が利上げを主張して反対票を投じた一方、3名が年内利上げなしを主張するなどタカ・ハト入り混じる結果となったが、全体としてはノー・サプライズ。注目されたドット・チャートを確認すると中央値は2016年が0.625% (0.875%)、17年が1.125% (1.625%)、18年が1.875% (2.375%)、19年が2.625%、Longer Runが2.875% (3.000%)。利上げペースに換算すると、16年が1回 (従来2回)、17年が2回 (3回)、18年が3回 (3回)、19年が1回である。
- ・目先の利上げシナリオに目を向けると、現時点のコンセンサスは12月の追加利上げがメインシナリオとなっている (筆者も同様の見解)。12月までに金融市場に動揺が走ることがあれば、FEDが利上げを見送ることも想定されるが、それでも利上げ織り込み度合いは51.0%と高い。一方、11月FOMCにおける追加利上げの可能性が排除できないのも事実。しかしながら、筆者は以下の2つを理由にその可能性は極めて低いと判断している。まず第1に、大統領選との兼ね合いがある。11月FOMCは1-2日の日程で開催されるため、大統領選を翌週に控えることになるが、これは言うまでもなくFEDに慎重姿勢を迫る。次に、利上げのコンセンサスが形成されていないことがFEDの利上げを阻む。現時点で11月FOMCの利上げ織り込み度合いは僅かに17.1%と低く、仮にこのような状況で利上げを断行した場合、タカ派サプライズとなってしまう。FEDの懸念事項が (景気よりも) バブル抑制にあるなら、このような“冷や水”も効果的だが、目下の状況はそれとは異なる。利上げのシグナルとなる短期的な経済見通しは、7月FOMCの声明文で「リスクは低下した」とされた後、9月FOMCでは「概ね均衡」とされ、利上げに向けた地均しは完了しつつある。しかしながら、景気 (労働市場の回復) を重視するFEDは12月まで決断を待たせよう。